

# 2026年12月期 第1四半期 決算説明資料

SEYFORT

株式会社セイファート  
東証スタンダード  
(証券コード：9213)

2026年5月14日

1. 当社グループ概要	-----	3
2. 2026年12月期 第1四半期決算概要	-----	7
3. 第1四半期の振り返り及び 翌四半期以降の見通し	-----	17
4. 資本政策・株主還元	-----	23
5. Appendix	-----	26

# 1

## 当社グループ概要

## 当社グループ概要



会社名 株式会社セイファート  
(英語表記) SEYFERT LTD.

設立 1991年7月

所在地 東京都渋谷区渋谷3-27-11

従業員数 132名 (2026年3月末現在 当社グループ)

代表 代表取締役社長 長谷川 高志

拠点 本社：東京都渋谷区  
東海ブランチ：愛知県名古屋市中区  
関西ブランチ：大阪府大阪市西区

関係会社 SEYFERT International USA, Inc.  
米国カリフォルニア州ロサンゼルス郡トーランス市

私たちのミッションは、

「美容に携わるひとたちと共に、  
世の中にあたらしい価値を創造すること」

美容にはもっともっと大きな可能性がある

その秘められた可能性を開拓し、具現化することで、  
世の中はきっと変えられる

私たちは美容を通して、よりよい未来創造のための原動力となります

## 当社グループ事業とサービス

当社グループは「**サロンサポート事業**」の単一セグメントであり  
提供する商品のサービス内容から**3サービス**に分類して開示しております

### 広告求人サービス

美容師・美容学生向け求人情報サイト

re-request/QJnavi

新卒 re-request/QJnavi



美容学生向け  
合同会社説明会

re-request/QJ  
就職フェア



美容学生向け就職情報誌

re-request/QJ  
ROOKIES



美容室プロモーションメディア  
タブレット・レンタル

beauget



2026年12月期  
1 Q 累計



### 紹介・派遣サービス

美容師  
人材紹介

re-request/QJ  
agent



美容師  
人材派遣

re-request/QJ  
casting



ヘアメイク  
手配

SEYFERT  
Hair Make



### 教育(その他)サービス

資格証明

City  
& Guilds  
ASSURED



海外研修

SEYFERT  
LEARNING  
PROGRAMME | by  
City & Guilds



海外美容室運営

PIA



# 2

## 2026年12月期 第1四半期決算概要

## 2026年12月期 第1四半期累計業績ハイライト

「beauquet」「タブレット・レンタル」「資格証明」「新卒採用商品」等の売上高は前年同期を上回って推移したものの、「re-request/QJ navi」や「海外研修」等の売上高減少により各区分損益で前年同期を下回る

(単位：千円)

	25/12期 1Q累計		26/12期 1Q累計		増減	
		(売上高比)		(売上高比)		(前年同期比)
売上高	434,777	100.0%	<b>388,786</b>	100.0%	△ 45,990	89.4%
売上総利益	238,584	54.9%	<b>192,122</b>	49.4%	△ 46,461	80.5%
販売費及び一般管理費	308,091	70.9%	<b>316,104</b>	81.3%	8,013	102.6%
営業利益	△ 69,507	△ 16.0%	△ <b>123,981</b>	△ 31.9%	△ 54,474	-
経常利益	△ 71,855	△ 16.5%	△ <b>122,318</b>	△ 31.5%	△ 50,462	-
四半期純利益	△ 49,951	△ 11.5%	△ <b>122,682</b>	△ 31.6%	△ 72,731	-

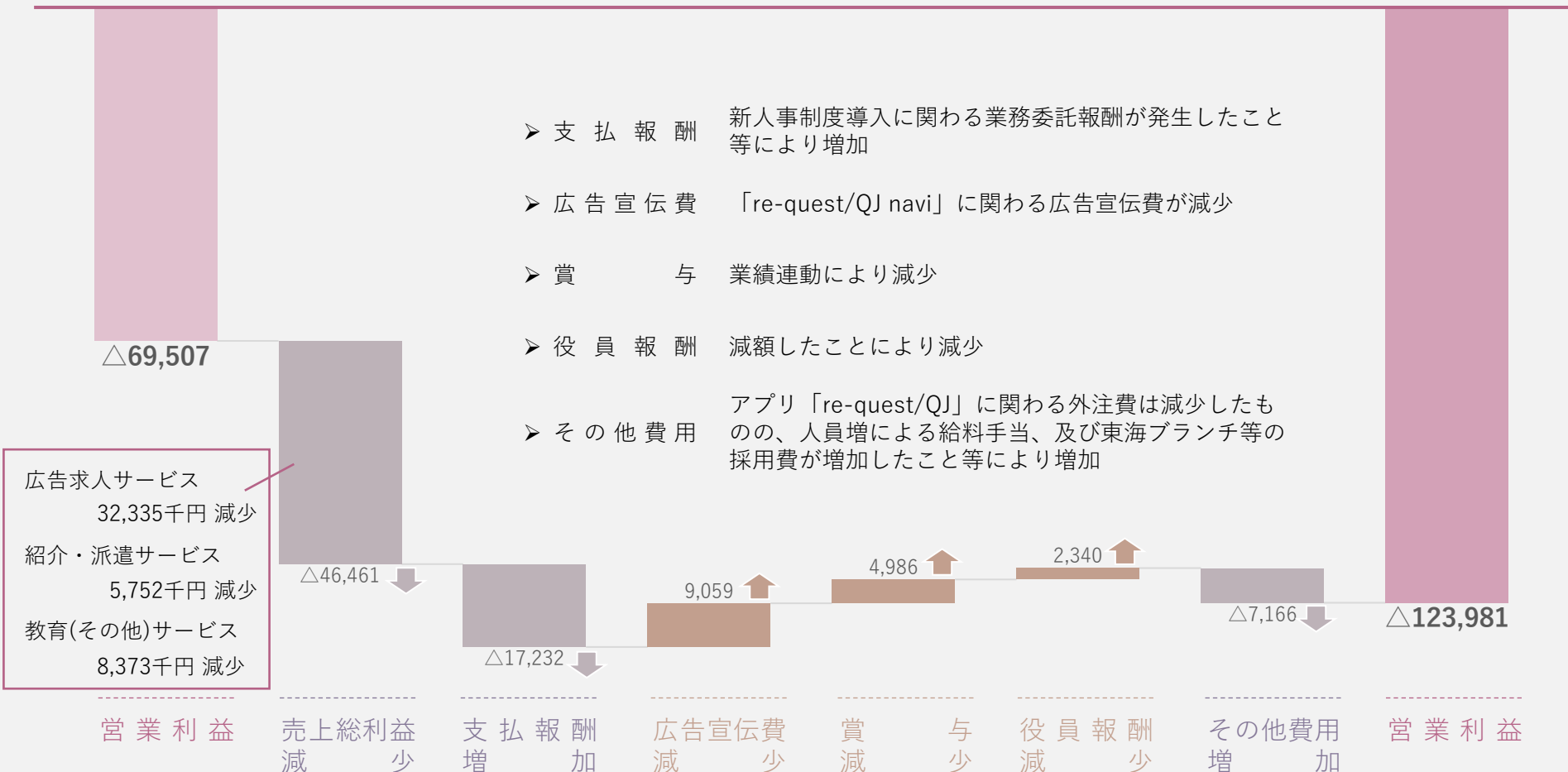
## 営業利益の増減（前年同期比）

営業利益は、売上総利益が減少したこと、並びに販売費及び一般管理費が増加したことにより、前年同期を下回る

（単位：千円）

25/12期  
1Q累計  
営業利益

26/12期  
1Q累計  
営業利益



## 広告求人サービス サマリー（前年同期比）

「beauquet」「タブレット・レンタル」は前年同期を上回り好調に推移したものの、売上総利益率が高い「re-request/QJ navi」の低調により、売上高及び売上総利益は前年同期を下回る

(単位：千円)

	25/12期 1Q累計	26/12期 1Q累計	増減	(前年同期比)
売上高	257,485	<b>234,728</b>	△ 22,757	91.2%
売上総利益	168,047	<b>135,712</b>	△ 32,335	80.8%



タブレット  
・レンタル



新卒採用商品



re-request/QJ navi

美容師向け求人情報サイト



「beauquet」は、案件単価はほぼ横ばいで推移したものの、既存クライアントのリポート率向上等の影響で案件数が前年同期を上回ったこと等により、好調に推移。

「タブレット・レンタル」もタブレットを活用した消費財メーカーの広告配信による収益を積上げていることで売上総利益率が向上し、好調に推移

「re-request/QJ navi 新卒」の掲載単価がやや低下したものの、「re-request/QJ 就職フェア」の開催回数が倍増したことで出展企業数も大きく増加し、堅調に推移。なお、就職フェアの倍増は「資格証明」との関連性を活かした「City & Guilds 教育フェア 2026」の初開催等による

販促キャンペーンの実施により掲載件数は前年同期を超過したものの、同キャンペーンの影響で掲載単価が前年同期を下回ったことにより、低調に推移。前期から課題となっている応募件数については当期目標には未達だが、徐々に回復基調にあり、CVRも向上。更に、掲載件数については当期目標を超過しており、売上高も当期予想どおりに進捗

## 紹介・派遣サービス サマリー (前年同期比)

「re-request/QJヘアメイク」は堅調に推移したものの、「re-request/QJ casting」、及び「re-request/QJ agent」の低調により、売上高及び売上総利益は前年同期を下回る

	25/12期 1Q累計	26/12期 1Q累計	増減	(単位：千円) (前年同期比)
売上高	91,029	<b>82,576</b>	△ 8,452	90.7%
売上総利益	33,932	<b>28,179</b>	△ 5,752	83.0%

SEYFERT

Hair Make

ヘアメイク手配

企業販促案件等が減少したことで案件単価が低下したものの、入学式や卒業式のシーズンイベント案件は増加し、堅調に推移

re-request/QJ

casting

美容師人材派遣

派遣美容師の新規獲得ができず、美容室経営企業へ派遣した美容師数、及び派遣日数が減少したこと等により、低調に推移

re-request/QJ

agent

美容師人材紹介

求職者対応に時間を要し、Webからの登録者数、面談数、及び最終的な成約数が前年同期を下回ったこと等により、低調に推移

## 教育(その他)サービス サマリー (前年同期比)

「資格証明」は好調に推移したものの、中東情勢の影響を受け「海外研修」が低調に推移したことにより、売上高及び売上総利益は前年同期を大きく下回る

	25/12期 1Q累計	26/12期 1Q累計	増減	(単位：千円) (前年同期比)
売上高	86,262	<b>71,481</b>	△ 14,780	82.9%
売上総利益	36,603	<b>28,230</b>	△ 8,373	77.1%



産学協同に資する当プログラムの導入美容学校数、賛同美容室経営企業数、及び認定試験官（エグゼクティブ）数が増加したこと等により、引き続き好調に推移

現下の中東情勢の影響を受け、当第1四半期に予定していた英国からの来日研修が延期となったこと等により、低調に推移

米国カリフォルニア州にて運営する美容室2店舗において、スタッフの稼働日数が減少し顧客数が微減したものの、顧客単価は向上したこと等により、堅調に推移

## 2026年12月期 第1四半期累計業績 – 商品別（前年同期比）

広告求人サービス

美容師向け求人情報サイト  
re-request/QJnavi26/12期 1Q 売上高は  
前年同期比 **78.8%**

広告求人サービス1Q前年同期比

新卒採用商品

26/12期 1Q 売上高は  
前年同期比 **100.4%**

234,728千円

タブレット  
・レンタル26/12期 1Q 売上高は  
前年同期比  
**110.1%**美容室  
メロモーション  
beauquet26/12期 1Q 売上高は  
前年同期比  
**129.4%**

91.2%

紹介・派遣サービス

ヘアメイク手配  
SEYFERT  
Hair Make26/12期 1Q 売上高は  
前年同期比 **99.9%**

紹介・派遣サービス1Q前年同期比

美容師人材派遣  
re-request/QJ  
casting26/12期 1Q 売上高は  
前年同期比 **93.5%**

82,576千円

美容師人材紹介  
re-request/QJ  
agent26/12期 1Q 売上高は  
前年同期比 **61.9%**

90.7%

教育（その他）サービス

資格証明  
City & Guilds  
ASSURED26/12期 1Q 売上高は  
前年同期比 **130.1%**

教育（その他）サービス1Q前年同期比

海外研修  
SEYFERT  
LEARNING  
PROGRAMME | by  
City & Guilds26/12期 1Q 売上高は  
前年同期比 **34.1%**

71,481千円

海外美容室運営  
PIA HAIR SALON26/12期 1Q 売上高は  
前年同期比 **102.7%**

82.9%

## 2026年12月期 第1四半期累計業績 予想進捗

第1四半期累計業績は、売上高、及び売上総利益が第1四半期累計予想に対して未達だったものの、販管費抑制に努めたことで営業利益、経常利益、及び四半期純利益は計画を若干上回って進捗

(単位：千円)

	26/12期	1Q累計予想 (売上高比)	26/12期	1Q累計実績 (売上高比)	差異 (予想比)
売上高	408,233	100.0%	<b>388,786</b>	100.0%	△ 19,446 95.2%
売上総利益	203,618	49.9%	<b>192,122</b>	49.4%	△ 11,495 94.4%
販売費及び 一般管 理費	328,346	80.4%	<b>316,104</b>	81.3%	△ 12,241 96.3%
営業利益	△ 124,728	△ 30.6%	△ <b>123,981</b>	△ 31.9%	746 -
経常利益	△ 124,887	△ 30.6%	△ <b>122,318</b>	△ 31.5%	2,568 -
四半期純利益	△ 126,242	△ 30.9%	△ <b>122,682</b>	△ 31.6%	3,559 -

## 2026年12月期 第1四半期累計業績 予想進捗 – 商品別 (予想比)

広告求人サービス

美容師向け求人情報サイト  
re-request/QJnavi26/12期 1Q売上高は  
1Q予想比 **100.3%**

広告求人サービス1Q予想達成率

新卒採用商品

26/12期 1Q売上高は  
1Q予想比 **91.9%**

234,728千円

タブレット  
・レンタル26/12期 1Q売上高は  
1Q予想比 **96.0%**美容室  
メロモーション  
beauquet26/12期 1Q売上高は  
1Q予想比 **83.2%**

96.0%

紹介・派遣サービス

ヘアメイク手配  
SEYFERT  
Hair Make26/12期 1Q売上高は  
1Q予想比 **90.4%**

紹介・派遣サービス1Q予想達成率

美容師人材派遣  
re-request/QJ  
casting26/12期 1Q売上高は  
1Q予想比 **97.8%**

82,576千円

美容師人材紹介  
re-request/QJ  
agent26/12期 1Q売上高は  
1Q予想比 **58.4%**

89.9%

教育(その他)サービス

資格証明  
City & Guilds  
ASSURED26/12期 1Q売上高は  
1Q予想比 **108.7%**

教育(その他)サービス1Q予想達成率

海外研修  
SEYFERT  
LEARNING  
PROGRAMME | by  
City & Guilds26/12期 1Q売上高は  
1Q予想比 **99.1%**

71,481千円

海外美容室運営  
PIA HAIR SALON26/12期 1Q売上高は  
1Q予想比 **97.8%**

99.3%

## 連結貸借対照表

区分	科目	25/12期 期末時点	26/12期 1Q末時点	増減	主な増減要因 (単位：千円)
	<b>流動資産</b>	1,150,442	<b>1,102,590</b>	△47,852	
	うち 現金及び預金	963,625	<b>889,048</b>	△74,576	税金等調整前四半期純損失の計上、25/12期期末配当により減少
	うち 売掛金	83,610	<b>88,547</b>	4,936	3月の「re-request/QJへアメイク」売上増加等により増加
	うち 前渡金	8,489	<b>26,546</b>	18,056	4月開催「re-request/QJ就職フェア」会場費の前払い等により増加
	<b>固定資産</b>	323,299	<b>317,283</b>	△6,015	
	うち 有形固定資産	41,211	<b>40,249</b>	△962	減価償却により減少
	うち 無形固定資産	168,115	<b>160,323</b>	△7,791	減価償却により減少
	うち 投資その他の資産	113,972	<b>116,711</b>	2,738	
	<b>資産合計</b>	1,473,741	<b>1,419,874</b>	△53,867	
	<b>流動負債</b>	434,024	<b>508,720</b>	74,696	
	うち 買掛金	48,302	<b>54,129</b>	5,827	3月の「re-request/QJへアメイク」稼働スタッフの給与増加等により増加
	うち 契約負債	230,410	<b>319,852</b>	89,441	「新卒採用商品」前受金等により増加
	<b>固定負債</b>	187,335	<b>189,321</b>	1,986	
	<b>負債合計</b>	621,359	<b>698,042</b>	76,682	
	<b>純資産合計</b>	852,381	<b>721,831</b>	△130,550	四半期純損失の計上、25/12期期末配当により減少
	<b>負債純資産合計</b>	1,473,741	<b>1,419,874</b>	△53,867	

# 3

## 第1四半期の振返り及び 翌四半期以降の見通し

## 第1四半期の振返り及び翌四半期以降の見通し – 「re-request/QJ navi」

掲載件数は前年同期比、及び予想比を超過して好調に推移しているものの、応募件数の増加については未だ課題を残す  
引き続きWebマーケティングに注力し、応募件数の底上げを図る

### 掲載件数

- ✓ **掲載件数**は販促キャンペーンの影響等により**前年同期比、予想比ともに達成**したものの、期首から見込んでいたとおり**掲載単価は低下**
- ✓ **新規掲載件数**は継続的に増加しており、**前年同期比148.4%**と好調に推移

26/12期 1Q 掲載件数は  
前年同期比 **105.5%**  
予 想 比 **104.4%**

26/12期 1Q 掲載単価は  
予 想 比 **98.0%**

### 応募件数

- ✓ **応募件数**は広告宣伝費を抑制しつつも**徐々に回復傾向**
- ✓ SNSマーケティングの強化やUI改善等の改修を実施するも**予想には大きく未達**

26/12期 1Q 応募件数は  
前年同期比 **95.7%**  
予 想 比 **59.8%**

- ✓ 当期販売開始予定の**成果報酬型プラン**についても掲載単価は低価格のため、**掲載単価の低下傾向は継続する見込み**
- ✓ **掲載件数の増加、及び成果報酬型プランの拡販**に注力し、「re-request/QJ navi」の立て直しを図る

- ✓ **成果報酬型プラン**の販売や、その他**新機能実装**のため、**引き続き各種開発を実施予定**
- ✓ 美容師ユーザーの希望条件や閲覧行動を基に最適な求人の提案等を行う、**AIを活用した新機能を第2四半期に実装予定**であり、**応募件数の増加に注力する**

## 第1四半期の振返り及び翌四半期以降の見通し - 「新卒採用商品」

「re-request/QJ 就職フェア」は開催回数倍増で好調に推移しているものの、  
「re-request/QJ navi 新卒」は掲載単価がやや低下したことにより低調に推移

## re-request/QJ 就職フェア

- ✓ 「City & Guilds 教育フェア 2026」や西日本エリアでの就職イベントを開催したこと等により、開催回数が倍増し、それに伴って来場者数、及び出展企業数も大幅に増加



26/12期 1Q 来場者数は 前年同期比 **255.1%**  
26/12期 1Q 出展企業数は 前年同期比 **325.6%**

- ✓ 4月以降は全国各地で「re-request/QJ 就職フェア」を開催
- ✓ 4月の総来場者数は前年同期比 **113.0%**と、好調に推移する見込み



## 新卒 re-request/QJ navi

- ✓ 応募件数は前期からの好調基調が継続し、当期予想も達成

26/12期 1Q 応募件数は  
前年同期比 **114.9%**  
予 想 比 **104.5%**

- ✓ しかしながら、高単価プランやオプションの掲載件数が前年同期を下回ったことで掲載単価も低下し、売上は前年同期を下回る

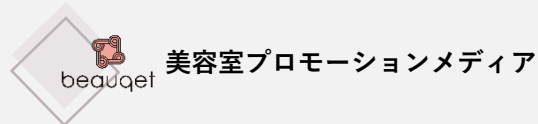
26/12期 1Q 掲載件数は  
前年同期比 **99.1%**  
26/12期 1Q 掲載単価は  
前年同期比 **91.5%**

- ✓ キャンペーン等を実施し、掲載件数の増加、及び掲載単価の向上に努める
- ✓ 「re-request/QJ 就職フェア」との連携強化の改修を実施し、4月以降の売上増加を狙う



## 第1四半期の振返り及び翌四半期以降の見通し – 「beauquet」

プロモーションメディア「beauquet」と「タブレット・レンタル」は好調に推移しており、ここ数年の成長基調は継続  
第2四半期以降も成長戦略商品として更なる売上増加を見込む



- ✓ 既存クライアントからの案件をリピートで獲得できたため、**案件数は前年同期を上回り**、売上、及び売上総利益は好調に推移

26/12期 1Q  
beauquet 案件数は

前年同期比 **122.7%**

26/12期 1Q  
beauquet 案件単価は

前年同期比 **98.5%**

- ✓ 第1四半期累計予想に対しては下回っているため、既存クライアントのリピートに加え、**新規クライアントの獲得**や**案件単価の向上**に努める
- ✓ 美容師インフルエンサー・マーケティング「Beauty Fame」の拡販に引き続き注力する



- ✓ 配荷台数の増加に加え、タブレットを活用したヘアケア関連の広告収益を積上げたことにより、売上総利益が大きく伸長

26/12期 1Q  
タブレット配荷台数は

前年同期比 **105.1%**

26/12期 1Q  
「タブレット・レンタル」  
売上総利益は

前年同期比 **368.7%**

- ✓ 第2四半期以降もコンスタントなタブレット広告収益の受注を獲得しており、**更なる売上総利益率の向上**を狙う
- ✓ 引き続き**タブレットの配荷台数の増加**を図る



## 第1四半期の振返り及び翌四半期以降の見通し – 紹介・派遣サービス

「re-request/QJヘアメイク」「re-request/QJ casting」は堅調に推移するも  
「re-request/QJ agent」が成約数の増加に至らず低調に推移



ヘアメイク手配

- ✓ 1月の成人式、3月の卒業式のシーズンイベント案件は好調に推移

26/12期 1Q シーズンイベント売上は

前年同期比 **105.5%**

- ✓ 案件単価が高い企業販促案件が減少し、案件数、及び案件単価が前年同期をやや下回る

26/12期 1Q 案件数は 前年同期比 **97.4%**      26/12期 1Q 案件単価は 前年同期比 **97.0%**

- ✓ 8月のシーズンイベントの花火大会や企業販促案件の新規開拓に注力し、**売上増加を目指す**



美容師人材派遣

- ✓ 美容室経営企業へ派遣した美容師数、稼働日数等が減少したことで低調に推移

26/12期 1Q 派遣美容師数は

前年同期比 **89.0%**

26/12期 1Q 稼働日数は

前年同期比 **91.9%**

- ✓ SNS広告等を見直し、よりターゲットを明確にしたLPを作成することで派遣美容師数、及び稼働日数の増加に注力



美容師人材紹介

- ✓ 前期に大幅に増加したWeb登録人数や面談数がやや低下し、最終的な成約数の増加に至らず

26/12期 1Q 面談数は

前年同期比 **90.4%**

26/12期 1Q 成約数は

前年同期比 **70.6%**

- ✓ 成約数増加のため、引き続きマッチングしやすい登録店舗の求人件数増加に努める

- ✓ 2026年4月に新商品「re-request/QJ SPOT WORK」をリリース
- ✓ まずは一都三県、東海、関西エリアと販売エリアを順次拡大予定

2026年4月末時点  
の登録店舗数**約800店舗**2026年12月末目標登録店舗数 **2,000店舗**

## 第1四半期の振返り及び翌四半期以降の見通し – 教育(その他)サービス

「資格証明」は前期に引き続き好調に推移するも、「PIA HAIR SLON」は堅調、「海外研修」は来日研修の実施延期により低調に推移



- ✓ 第1四半期間に新たに導入美容学校が増加し、全国で**47校**までプログラムが普及、安定的に売上が増加
  - ✓ 売上総利益率が高い当商品の伸長が教育(その他)サービスを下支え
- 26/12期 1Q 賛同美容室経営企業数は  
前年同期比 **132.8%**
- 26/12期 1Q 認定試験官数は  
前年同期比 **140.1%**

- ✓ 4月に「第1回 City & Guilds JAPAN CONTEST」を開催する等、プログラムの普及に努める
- ✓ 26/12期末までに導入美容学校数**60校**を目指す



- ✓ 現下の中東情勢の影響により、実施予定だった来日研修が第2四半期以降へ延期
- 26/12期 1Q 海外研修実施回数は  
前年同期比 **75.0%**
- ✓ 来日研修に関わる英国政府認定補助金減額の影響により、実施単価の低下が見込まれる

- ✓ 5月には2回の来日研修が実施予定であり、現状キャンセル等はなし
- ✓ 日本の美容学校の「海外研修」実施回数増加を図る



- ✓ 稼働美容師の体調不良等により、稼働日数が減少したことで顧客数が微減
- 26/12期 1Q 顧客数は  
前年同期比 **98.0%**
- ✓ しかし期首より導入した高単価メニューの好評により、顧客単価は向上
- 26/12期 1Q 顧客単価は  
前年同期比 **101.9%**

- ✓ 顧客数の微減は予想に織込み済
- ✓ 2店舗とも新規顧客は順調に獲得できており、稼働美容師数や稼働日数の増加を目指す

# 4

## 資本政策・株主還元

## 資本政策

当社は、上場維持基準の適合に向けて、事業計画の推進による業績の向上(既存事業の再建、成長戦略の推進)の他、企業価値向上のために市場・商圏の拡大に向けた資本政策に取り組んでおります。

### 既存事業の再建

- ✓ 応募件数、及び掲載件数の増加、並びに新ビジネスモデルである成果報酬型の新プラン販売等による「re-request/QJ navi」の再建
- ✓ 「re-request/QJ navi」の他、「新卒採用商品」や紹介・派遣サービス、及び教育(その他)サービスの収益拡大
- ✓ 販管費の見直し、抑制

### 成長戦略の推進

- ✓ 「beauquet」×「タブレット・レンタル」の成長、及びSNSを活用した美容師インフルエンサー・マーケティングの拡販
- ✓ 教育関連商品の「資格証明」等の継続拡大による新たな収益の柱の構築

### 市場・商圏の拡大

- ✓ スピード感を意識しつつも、企業価値向上に直結する案件を見極めるべく協議を継続
- ✓ 既存事業とのシナジー効果や新規事業の開拓が見込め、かつ当社の企業価値向上に資するM&A、及び事業譲受等を引き続き積極的に推進

- ✓ 「re-request/QJ navi」応募件数は4月累計で前年同期比106.1%、掲載件数は同103.4%まで回復
- ✓ 業績連動による賞与を含む人件費の適正化に努める

- ✓ 「beauquet」の案件数増加や「タブレット・レンタル」の売上総利益率向上等、成長基調が続く
- ✓ 「資格証明」は導入美容学校数を始めとして賛同美容室経営企業数、及び認定試験官数等のKPIは好調に推移

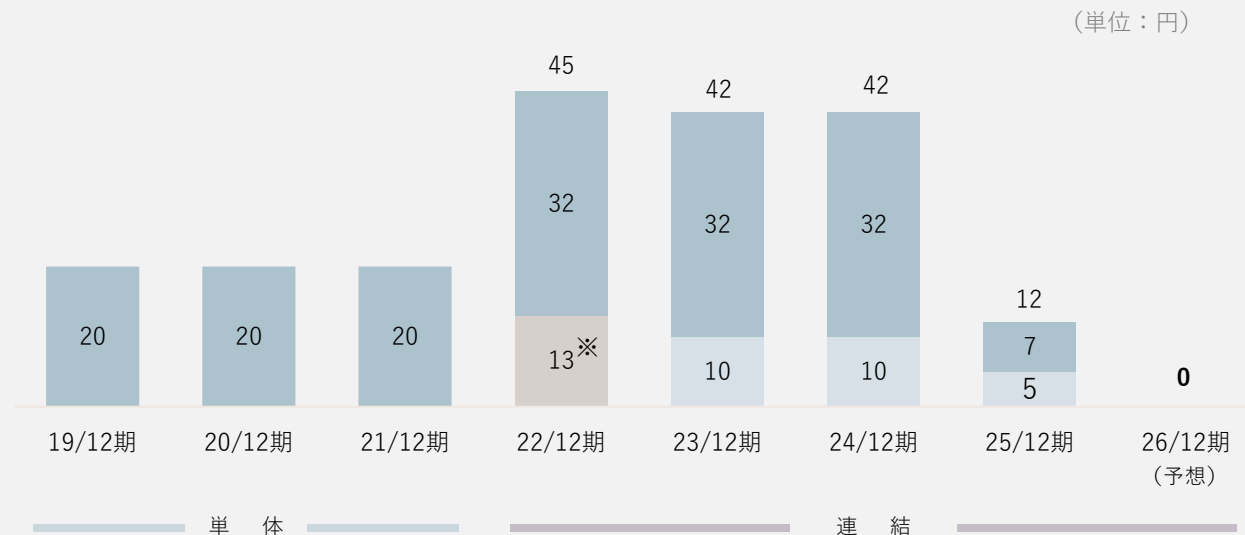
- ✓ グループ連結収益の回復、及び企業価値向上に向けて、引き続き検討を継続中
- ✓ 美容師のスキル・キャリアを採用に繋げる新たな商品の創出

## 株主還元

当社は、株主還元について、重要な経営課題のひとつとして認識し、将来の成長のための投資や事業展開の状況、経営成績、及び財務状況等を考慮しながら、安定的且つ継続的な配当を実施していくことを基本方針としております。

また、2026年12月期の1株当たり配当金の予想につきましては、業績予想が赤字であること、及び資本政策等を含め検討を継続していること等に鑑み、遺憾ながら無配とさせていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、業績回復に鋭意努めてまいります。



※ 2022年12月期中間配当は上場記念配当として実施いたしました。

当社は、2021年10月6日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。2019年12月期、2020年12月期、2021年12月期の一株当たり配当額については、2019年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出したしております。

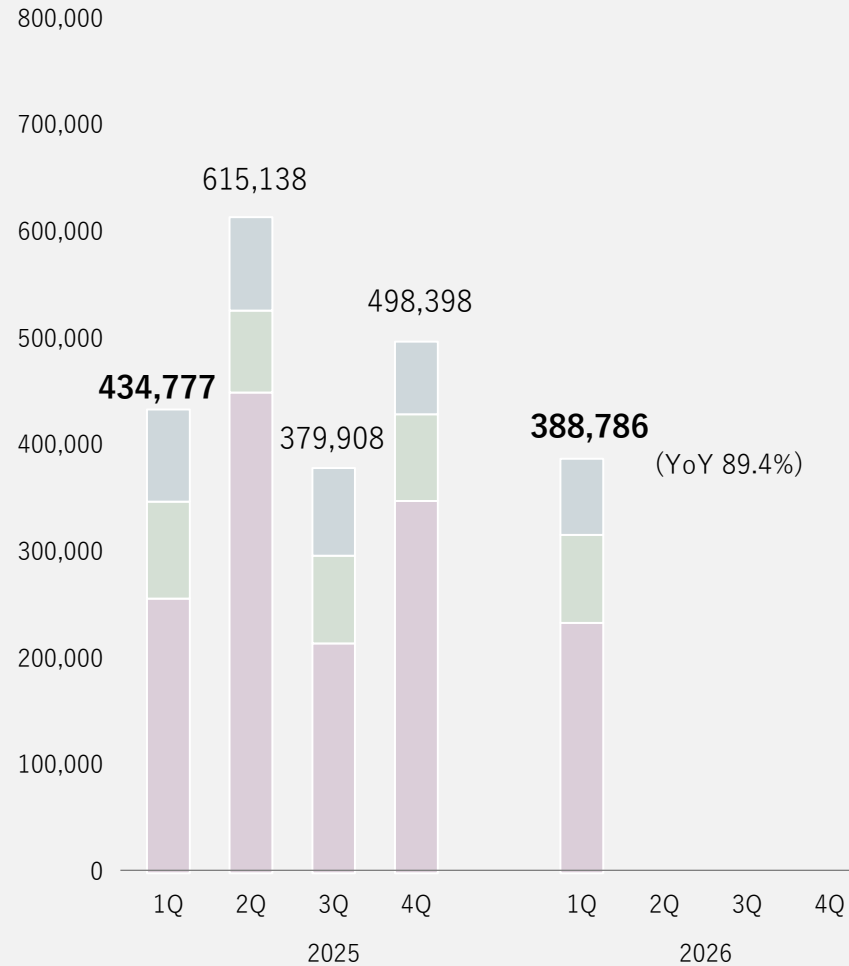
# 5

## Appendix

# 四半期売上高・売上総利益の推移

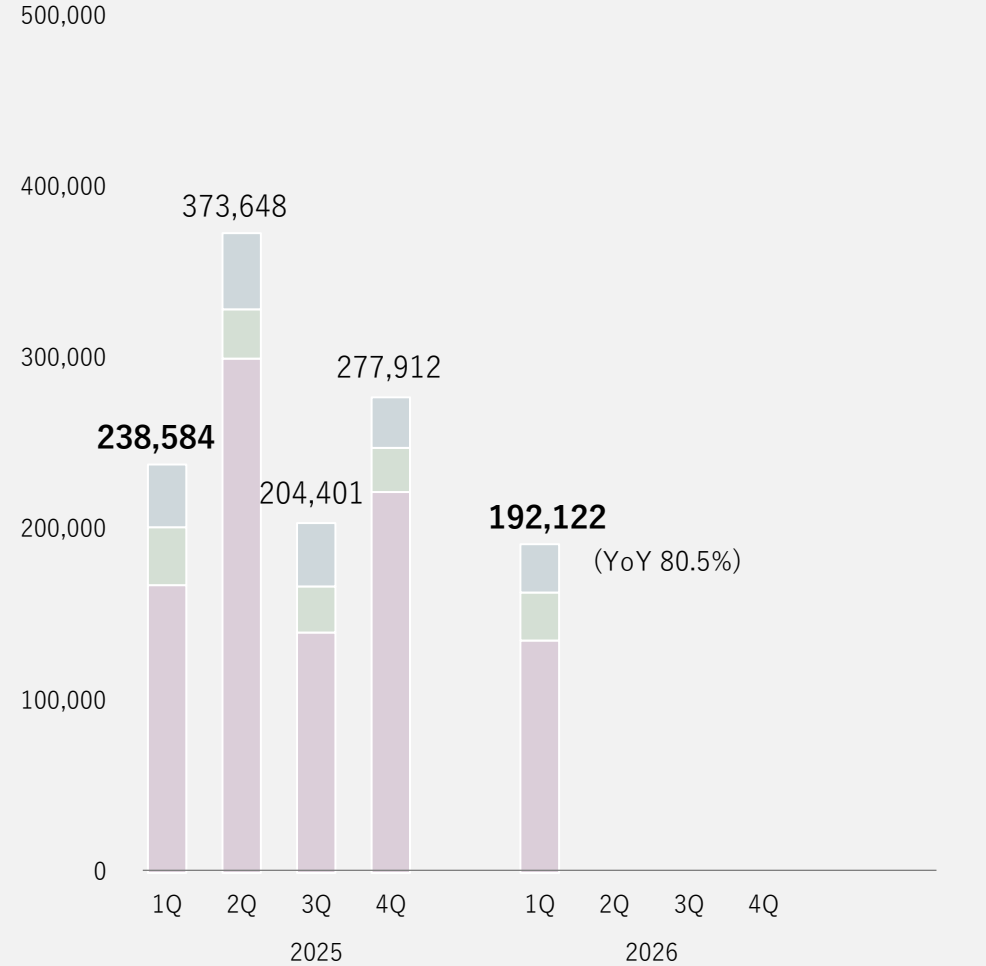
## 売上高

(単位：千円)



## 売上総利益

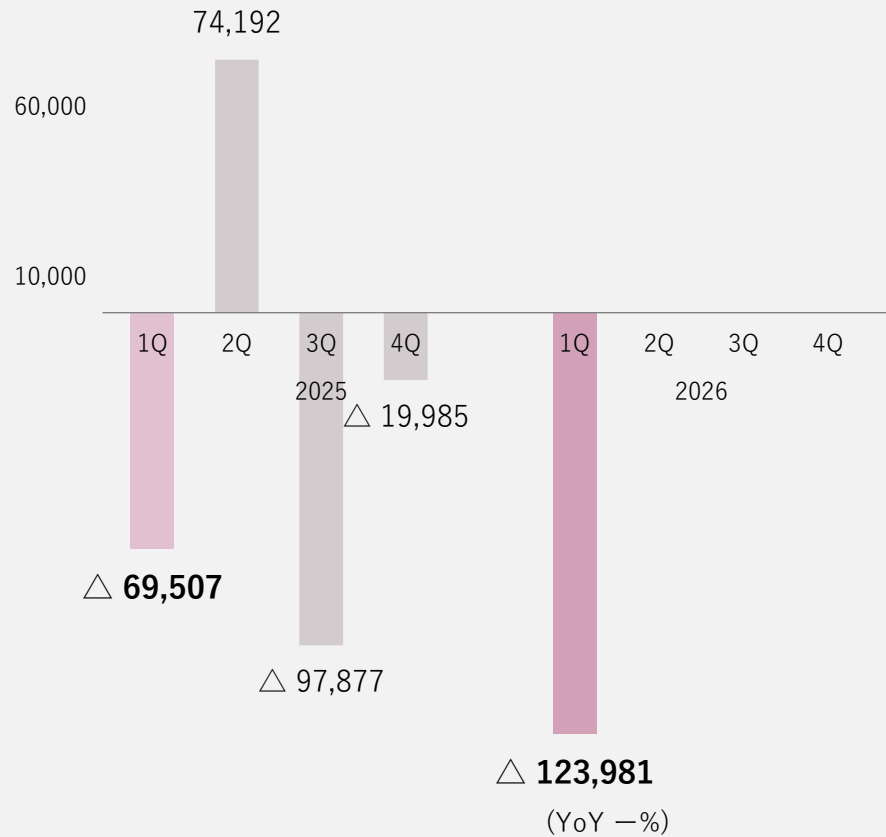
(単位：千円)



# 四半期営業利益・純利益の推移

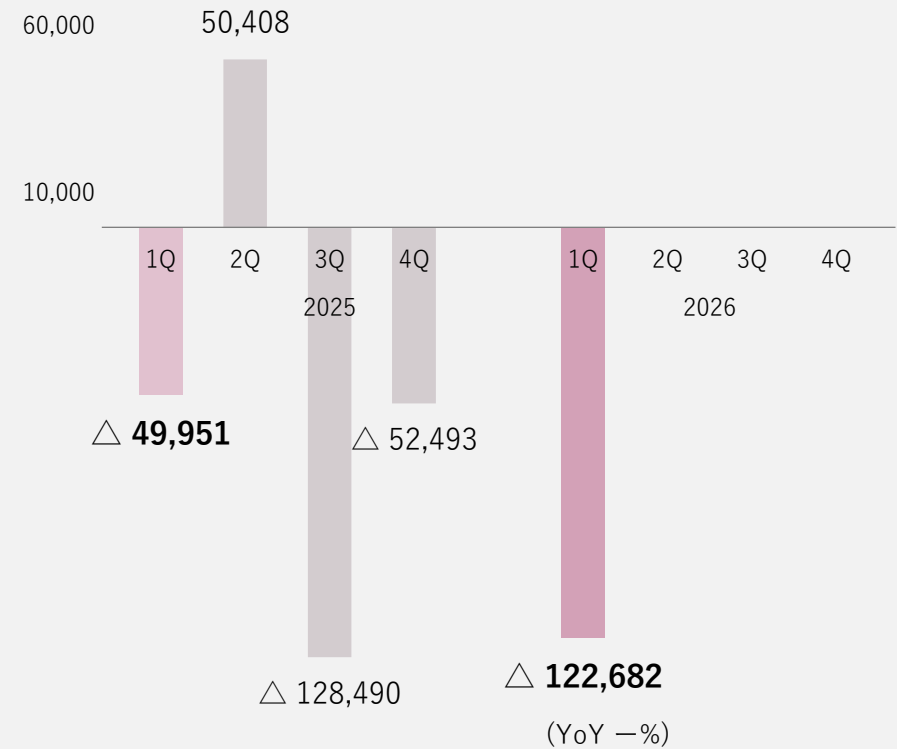
## 四半期営業利益

(単位：千円)



## 四半期純利益

(単位：千円)



## SDGsの取組み

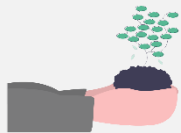
当社グループは、国連が提唱した「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、美容業界へのサポート事業を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります

15 陸の豊かさも  
守ろう



不織布バッグをよりエコに

23/12期から「re-request/Q」就職フェア」開催時に来場者へ配布するショッパーをエコマーク認証付き再生不織布製※へ変更し、使い捨てではなく、リユース可能な素材とすることで、リサイクルに努める



4 質の高い教育を  
みんなに



8 働きがいも  
経済成長も



美容師の就労、美容  
学生の就学サポート

出産や育児、介護等で空白のある美容師を当社の派遣美容師として雇い入れ、希望に沿った就労環境を提供できるよう、美容師人材派遣「re-request/Q casting」を通じてサポート



5 ジェンダー平等を  
実現しよう



女性が活躍する社会

当社グループは女性比率が高く、職場復帰プログラムや育児短時間勤務制度等、女性が働きやすい環境整備に努める女性役員比率も一定以上の水準を保っている

女性比率

全従業員 62.9%

役員  
(執行役員含む) 25.0%

※ 2026年3月末時点

※ 再生不織布とは、不織布の端切れ等を回収し、再生原料にした上で作られる不織布を指す。不織布は石油を原料としているため、リサイクルすることで石油の節約や廃棄物削減に繋がり環境負荷が軽減される



## 沿革

1991年	3月	美容業界専門の就職情報誌「re-quest/QJ」を創刊
	7月	株式会社セイファートを設立
	7月	美容学生対象の就職活動イベント「re-quest/QJ 就職フェア」を開始
1999年	11月	株式会社ビーキャリアを設立(株式会社セイファート100%出資、美容師専門の人材紹介・派遣業の運営)
2003年	5月	大阪府大阪市に西日本支社(現：関西ランチ)を設立
	10月	愛知県名古屋市に東海支社(現：東海ランチ)を設立
2004年	3月	米国カリフォルニア州にSEYFERT International USA, Inc.設立を(株式会社セイファート100%出資)
2006年	3月	SEYFERT International USA, Inc.が米国カリフォルニア州の美容室PIA HAIR SALONを買収
2007年	3月	美容師向け求人サイト「re-quest/QJ navi」を開始
	11月	株式会社セイファートを株式会社セイファートホールディングスに社名変更 事業会社として株式会社セイファートを新会社として設立(新設分割)
2013年	1月	株式会社セイファートホールディングスと株式会社セイファート、株式会社ビーキャリア、株式会社HABIA JAPANの 4社を合併(存続会社：株式会社セイファートホールディングス)し、株式会社セイファートに社名変更
	4月	美容師紹介「re-quest/QJ agent」美容師派遣「re-quest/QJ casting」へブランドリニューアル
2015年	9月	英国教育機関「City & Guilds」と、日本・香港における独占的業務提携契約を締結 「Accreditation Programme(アクリディテーション(認証)プログラム)」を開始
2016年	2月	新卒美容師向け求人サイト「re-quest/QJ navi 新卒」を開始
2017年	2月	英国教育機関「City & Guilds」と戦略的パートナーシップ契約を締結
	10月	美容師向け求人サイト「re-quest/QJ navi」をフルリニューアル
2018年	9月	日々紹介サービス「re-quest/QJ agent mini」を開始
2019年	3月	新卒美容師向け求人サイト「re-quest/QJ navi 新卒」をフルリニューアル
	9月	英国教育機関「City & Guilds」と「Assured Programme(アシュアードプログラム)契約」を締結
2020年	5月	美容学生向け合同会社説明会「re-quest/QJ 就職フェア」のオンラインフェアを開始
2021年	6月	美容師向け求人情報誌「re-quest/QJ」を、雑誌からタブロイド誌へと刷新し、美容師向け総合情報誌にリニューアル
2022年	2月	東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)に株式を上場(証券コード：9213)
	3月	美容師向け情報アプリ「QJ LIKE」をリリース
	4月	東京証券取引所市場再編により、スタンダード市場へ移行 「タブレット・レンタル」を開始
	12月	美容師向け情報アプリを「QJ LIKE」から「re-quest/QJ」にリブランディング
2024年	3月	美容師・美容学生向け求人サイトの公式アプリ「re-quest/QJ navi」をリリース
	11月	英国政府認定補助金を活用した来日研修を開始
2025年	3月	「健康経営優良法人 2025(大規模法人部門)」に初めて認定
2026年	4月	美容業界向けスポットワーク「re-quest/QJ SPOT WORK」を開始

## ディスクレーム

本資料には、当社グループに関連する見通し、将来に関する計画等が記載されております。これらの将来の見通しに関する記述は、本資料作成時点において入手可能な情報を基にした判断及び仮定に基づいて作成されたものであり、その正確性を保証するものではありません。

本資料は、公認会計士又は監査法人の監査の対象外であります。別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示いたしております。また、金額は千円未満切り捨て、それ以外を四捨五入で表示いたしております。

実際の業績は、これらの判断及び仮定に含まれる様々な不確定要素、リスク要因の変更や経済環境の変動などにより、見通しと大きく異なる可能性がありますことをご了承ください。

本開示は、当社グループについての情報提供を目的とするものであり、当社株式の購入や売却等の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する判断は、投資家の皆様ご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。